

森永乳業

「ビフィズス菌でスーパーヒューマン」



かがやく“笑顔”のために

森永乳業は50年以上にわたり、ビフィズス菌の研究を続けており、全世界から多くの人が集まる会場となる万博にブースを出展することで、独自の機能性素材に興味を持ってもらい、森永乳業のファンづくりを進めたいという思いから出展を決めた。

大阪ヘルスケアパビリオンでは、オール大阪の知恵とアイデアを結集し、「いのち」や「健康」の観点から未来社会の新たな価値を創造する点から未来社会の新たな価値を創造する点とともに、大阪の活力、魅力の世界の人々に伝えることを目指す。出展テーマは「REBORN」となり、「人」は生まれ変わる、新たな一歩を踏み出すという意味を込めている。ヘルスケアパビリオンでは、未来都市を体験するべく、未来のヘルスケア、未来の都市エリアに約20の展示ブースを展開している。

森永乳業の出展ブースについて
森永乳業のブースのテーマは「ビフィズス菌でスーパーヒューマン」。2050年、研究中の可能性を含めたビフィズス菌のミライの可能性を、最新技術を使ったゲームなどを通して体験できる内容となっている。

採用した「腸内細菌抗体検査キット」を使用。検査結果として得られる5種類の代表的な腸内細菌の割合と、それに基づくおすすめの食材の提案など、その人に応じたアドバイスや情報提供を行う（検査キットは大阪ヘルスケアパビリオンの公式アプリから事前申し込みが必要）。事前検査を実施されていない来場者には、アンケートに回答すると、自身のビフィズス菌の多寡を予測して、健康を維持するためのアドバイスも行う。

このほか、子どもから大人まで手軽に体験できる3つ目は「スーパー美肌ブロック崩し」。もちもち美肌を手に入れた自分の顔がボールをはね返すパーとして画面に投影され、ボールを跳ね返すことでブロックを崩して高得点を狙う内容。ビフィズス菌で腸内環境を改善することで、美肌につながる点をアピールしていく。

昨年12月〜2、3月にかけて、展示ブースが体験できるメディア発表会を行ったほか、130以上のチェーンストアと協力した消費者キャンペーンも実施。また、大阪ヘルスケアパビリオン横のステージでは、森永乳業の日のイベントも予定している。

森永乳業は50年以上にわたり、ビフィズス菌の研究を続けており、全世界から多くの人が集まる会場となる万博にブースを出展することで、独自の機能性素材に興味を持ってもらい、森永乳業のファンづくりを進めたいという思いから出展を決めた。

大阪ヘルスケアパビリオンでは、オール大阪の知恵とアイデアを結集し、「いのち」や「健康」の観点から未来社会の新たな価値を創造する点から未来社会の新たな価値を創造する点とともに、大阪の活力、魅力の世界の人々に伝えることを目指す。出展テーマは「REBORN」となり、「人」は生まれ変わる、新たな一歩を踏み出すという意味を込めている。ヘルスケアパビリオンでは、未来都市を体験するべく、未来のヘルスケア、未来の都市エリアに約20の展示ブースを展開している。

健康の要は腸であり、腸の健康にはビフィズス菌が重要な役割を果たしている。2つ目は「ワタシの腸内チェック」。大阪・関西万博開催期間中に、最大4万人を対象とした腸内細菌検査結果を同社の展示ブースで一人ひとりにフィードバックするコンテンツとなる。

腸内細菌検査は、ヘルスケアシステムズと国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所が共同開発した、最新技術を採用した「腸内細菌抗体検査キット」を使用。検査結果として得られる5種類の代表的な腸内細菌の割合と、それに基づくおすすめの食材の提案など、その人に応じたアドバイスや情報提供を行う（検査キットは大阪ヘルスケアパビリオンの公式アプリから事前申し込みが必要）。事前検査を実施されていない来場者には、アンケートに回答すると、自身のビフィズス菌の多寡を予測して、健康を維持するためのアドバイスも行う。

このほか、子どもから大人まで手軽に体験できる3つ目は「スーパー美肌ブロック崩し」。もちもち美肌を手に入れた自分の顔がボールをはね返すパーとして画面に投影され、ボールを跳ね返すことでブロックを崩して高得点を狙う内容。ビフィズス菌で腸内環境を改善することで、美肌につながる点をアピールしていく。

昨年12月〜2、3月にかけて、展示ブースが体験できるメディア発表会を行ったほか、130以上のチェーンストアと協力した消費者キャンペーンも実施。また、大阪ヘルスケアパビリオン横のステージでは、森永乳業の日のイベントも予定している。

世界中の人々、特に子どもを中心としたご家族に楽しんで体験してもらうことで、腸の大切さやすごさ、ビフィズス菌の可能性を感じていただきたい。その上で、「ビフィズス菌」森永乳業」というイメージが醸成できればと思う。

森永乳業は、2025大阪・関西万博の国内パビリオンのひとつ「大阪ヘルスケアパビリオン」のプレミアムパートナーとして展示ブースを出展する。森永乳業のブースのテーマは「ビフィズス菌でスーパーヒューマン」。出展の経緯や具体的な内容について、湯谷太万博推進局長（写真）に話を聞いた。

テーマは「ビフィズス菌でスーパーヒューマン」。2050年、研究中の可能性を含めたビフィズス菌のミライの可能性を、最新技術を使ったゲームなどを通して体験できる内容となっている。

VR腸内ガス

採用した「腸内細菌抗体検査キット」を使用。検査結果として得られる5種類の代表的な腸内細菌の割合と、それに基づくおすすめの食材の提案など、その人に応じたアドバイスや情報提供を行う（検査キットは大阪ヘルスケアパビリオンの公式アプリから事前申し込みが必要）。事前検査を実施されていない来場者には、アンケートに回答すると、自身のビフィズス菌の多寡を予測して、健康を維持するためのアドバイスも行う。

このほか、子どもから大人まで手軽に体験できる3つ目は「スーパー美肌ブロック崩し」。もちもち美肌を手に入れた自分の顔がボールをはね返すパーとして画面に投影され、ボールを跳ね返すことでブロックを崩して高得点を狙う内容。ビフィズス菌で腸内環境を改善することで、美肌につながる点をアピールしていく。

昨年12月〜2、3月にかけて、展示ブースが体験できるメディア発表会を行ったほか、130以上のチェーンストアと協力した消費者キャンペーンも実施。また、大阪ヘルスケアパビリオン横のステージでは、森永乳業の日のイベントも予定している。

「ビフィズス菌」森永乳業を世界に発信

120歳まで老化が進み、ビフィズス菌のステイックを振ること、スーパーシニアとなってアクティブに活動できる体験ができる。この体験を通してビフィズス菌の健康寿命延伸に寄与する効果を訴求。

世界中の人々、特に子どもを中心としたご家族に楽しんで体験してもらうことで、腸の大切さやすごさ、ビフィズス菌の可能性を感じていただきたい。その上で、「ビフィズス菌」森永乳業」というイメージが醸成できればと思う。